

## 特殊詐欺の発生状況（平成30年8月末） 還付金（払戻金）詐欺の予兆電話が多発！～

### 1 県内の特殊詐欺の認知状況（平成30年8月末現在）

- 被害認知件数は**34件**（前年同期比－39件）
- 被害額は**約5,090万円**（前年同期比－約1億850万円）
- 架空請求詐欺被害が最多（被害全体の約65%）

### 2 平成30年8月中の認知状況

- 被害認知件数は**5件**（前年同月比－4件）
- 被害額は**約270万円**（前年同月比－約2,810万円）
- 手口別では、
  - 架空請求詐欺（有料サイト利用料金名目） 2件
  - 融資保証金詐欺 2件
  - オレオレ詐欺 1件

### 3 県内で発生した特殊詐欺事例の紹介（8月中）

#### ○ 還付金（払戻金）詐欺の予兆電話が多発！

県内では、本年8月中、西彼杵郡時津町及び長与町並びに東彼杵郡波佐見町において、還付金（払戻金）詐欺の予兆と思われる不審電話が相次ぎました。

不審電話の内容は、役場の職員を名乗る男から、

- ・国民健康保険の還付金（払戻金）があります

などと電話があり、携帯電話番号や利用している金融機関を尋ねられた後、銀行員を名乗る男から電話があり、

・還付手続きをするため、指定するATMに行ってくださいなどと言われたものです。

県や市町などの公的機関が還付（払戻し）手続きのために個人情報を読み出したり、ATMを操作させることは絶対にありません。

電話でお金のお話が出たら詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう。

#### ～被害者の年齢・性別構成～

年齢	平成30年8月末		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	4	4
30 ～ 39	3	2	5
40 ～ 49	-	2	2
50 ～ 59	4	3	7
60 ～ 64	1	1	2
65 ～ 69	1	1	2
70 ～ 79	-	5	5
80 ～ 89	-	7	7
90 ～	-	-	-
合計	9	25	34
内65歳以上の高齢者	1	13	14

#### ～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	平成30年8月末 件数
振込型 （犯人が指定する口座に振り込ませる）	10
現金手交型 （犯人が直接現金を受け取る）	2
現金送付型 （郵便や宅配便などで現金を送らせる）	8
電子マネー型（コンビニで電子マネーを購入させる）	6
キャッシュカード受取型	2
収納代行利用型（コンビニ決済）	6
合計	34